

外郭団体評価 改善状況報告調書(平成20年度評価分)

団体名	財団法人新潟市芸術文化振興財団	所管課
		文化政策課

1. 評価調書【今後の取り組み】の改善状況

【今後の取り組み】						
新潟市と新潟市芸術文化振興財団の役割分担を明確にするとともに、公益法人制度改革関連三法の施行に向け、役員体制、人員体制、組織の効率化等、組織のあり方を見直し、独立性を確保するとともに、自主財源の確保など運営の効率性を高めるための検討を進める。(組織のあり方の見直し、独立性の確保について)						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	✓ 検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		22年度中の公益財団法人への移行を目指し、理事会へ説明・報告を行ったほか、情報収集や課題の抽出、整理等、引き続き検討作業を進めた。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		公益財団法人への移行に向けた準備・検討を進めるとともに、独立性の確保の観点から、財団職員の採用、市派遣職員の引き上げについて市と協議しながら検討を進める。			
	実施事項		21 年度	22 年度	年度	年度
	工程	公益法人改革3法への対応	移行に向けた課題の抽出、整理、検討	公益法人への認定申請		

【今後の取り組み】						
新潟市と新潟市芸術文化振興財団の役割分担を明確にするとともに、公益法人制度改革関連三法の施行に向け、役員体制、人員体制、組織の効率化等、組織のあり方を見直し、独立性を確保するとともに、自主財源の確保など運営の効率性を高めるための検討を進める。(自主財源の確保等、運営の効率性について)						
改善・対応区分		改善・対応済み	✓ 改善・対応中	検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		施設管理について、引き続き市民芸術文化会館と音楽文化会館の一体的な管理運営を行なったほか、新会計基準に対応した会計システムの導入(既システムの入替え)により、事務の効率化を図った。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		公益法人への移行準備を進める中で、収支のバランスを考慮しながら、協賛金制度等の導入に向けての調査・検討や、自主事業収入増の促進等により、自主財源の確保を目指す。			
	実施事項		21 年度	22 年度	23 年度	年度
	工程	協賛金制度等の導入	調査・検討	調査・検討	制度確立・運用	

【今後の取り組み】						
定量的・定性的両面の指標を盛り込んだ財団事業の評価制度を施設の特性に併せて財団と協議し、その構築を図る。						
改善・対応区分		改善・対応済み	✓ 改善・対応中	検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		芸術文化会館・音楽文化会館の評価手法を目標管理型に見直した。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		さらなる評価システムの充実を目指し、定性的な評価手法を盛り込んだシステムを財団と協議しながら改善する。			
	実施事項		21 年度	22 年度	23 年度	24 年度
	工程	評価制度の充実	改善			→

2. 評価調書【総合評価】における「今後の取り組みに対する評価, 改善指示事項」の改善状況

【総合評価】今後の取り組みに対する評価, 改善指示事項						
中長期計画を策定し, 計画的に知識・技術の集積, 事業の展開を進めていく必要がある。						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	✓ 検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		市民芸術文化会館・音楽文化会館の指定管理者選定委員会による提案課題の審査・プレゼン審査に向けて, 両施設における21年度から5年間の中期事業計画を策定した。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		歴史博物館における23年度からの中期事業計画の策定を進める。 市と財団で一体的に文化施策を展開していくために, 長期計画については, 市の文化施策の方針を見極めながら, 一方で財団の独自性を反映させた計画作りの検討も含めて, 精査していく。			
	実施事項		21 年度	22 年度	年度	年度
	歴史博物館の中期事業計画	検討	策定			
財団の長期計画の策定	検討					

【総合評価】今後の取り組みに対する評価, 改善指示事項						
引き続きプロパー職員の採用・育成を進めるとともに, 外部人材の管理職等への登用についても検討する必要がある。(プロパー職員の採用・育成について)						
改善・対応区分		✓ 改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		任期付職員採用を実施するとともに, 任期付職員の処遇について指定管理期間に整合した規程の整備を実施した。また, 職員を専門分野の研修会に参加させるなどスキルアップに努めた。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		長期的視野に立った人材育成の観点から, 指定管理期間が定められている中ではあるが, 正規プロパー職員の採用についても市との協議を進めながら検討する。			
	実施事項		21 年度	年度	年度	年度
	正規プロパー職員の採用	市との協議・検討				

【総合評価】今後の取り組みに対する評価, 改善指示事項						
引き続きプロパー職員の採用・育成を進めるとともに, 外部人材の管理職等への登用についても検討する必要がある。(外部人材の管理職等への登用の検討について)						
改善・対応区分		改善・対応済み	✓ 改善・対応中	検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		専門事業部署の主任クラスの採用試験を行なう等, 適材適所への外部人材の登用について, 積極的に取り組んだ。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		公益法人化に向けた検討・準備作業において, 外部人材の管理職登用の検討を含め, 人員体制・機関設計作りを進める。			
	実施事項		21 年度	22 年度	年度	年度
	公益法人化に向けた人員体制, 機関設計の検討・準備	人員体制の検討 機関設計の準備	機関設計の策定			

【総合評価】今後の取り組みに対する評価,改善指示事項						
市の文化施策推進の一翼を担う団体及び文化・歴史の拠点施設の指定管理者として,合併市町村地域における文化や歴史の発信機能を充実させることを検討されたい。						
改善・対応区分		改善・対応済み	✓	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		市民芸術文化会館では市民ミュージカル等を開館10周年記念として行い,また歴史博物館においても地域に根ざした企画展示事業を実施した。 また,更なる新市域の一体感の醸成と各区の文化発信を目的として,全8区の郷土芸能公演「新潟市芸能玉手箱」を開催した。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		引き続き合併市町村域を含めた地域の文化・歴史発信事業を展開する。 市の管理する旧市長公舎内に21年にオープンした「安吾 風の館」において,坂口安吾の遺品等を広く市民に紹介し,その業績の普及啓発に努めている。今後は同館での企画展の開催等,安吾顕彰事業の更なる展開を目指す。			
	実施事項		21年度	年度	年度	年度
工程	「安吾 風の館」における坂口安吾顕彰事業		開館 企画展開催			→

【総合評価】今後の取り組みに対する評価,改善指示事項						
公益法人制度改革への対応として退職給付会計の導入についても併せて検討されたい。						
改善・対応区分		✓	改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		20年度予算要求時に検討を行い,財源の確保について市と協議した結果,21年度より当該会計について導入することとなった。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等					
	実施事項		年度	年度	年度	年度
工程						